



黄色い帽子をかぶせてもらう新入生

市内の小学校・中学校で入学式

4月上旬、市内の9小学校、5中学校で入学式が行われ、小学校に217人、中学校に260人が入学しました。

入学式では、お兄さんやお姉さんなど上級生を前に緊張した様子でしたが、担任の先生から新入学生一人ひとりの名前が読み上げられると、元気に「はいっ!」と、大きな声で元気に返事をしていました。

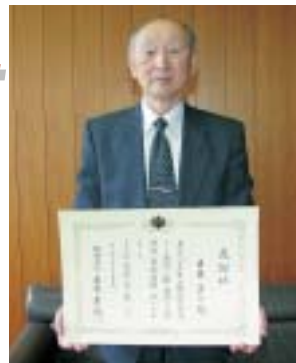
交通指導隊の隊員から、交通事故に遭わないように黄色い帽子をかぶせていただきました。

交通事故に注意して、仲良く楽しい学校生活にしてください。

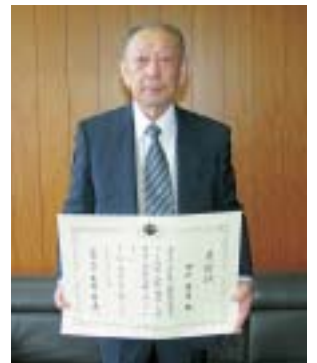
人権擁護委員に感謝状

人権擁護委員として活躍されてきた功績を称え、佐藤貞一さん(角館町小勝田)と田代昌平さん(田沢湖生保内)に法務大臣より感謝状が贈られ、4月12日、仙北市役所角館庁舎で伝達式が行われました。

佐藤さんは平成10年2月1日より、田代さんは平成7年1月15日より、地域住民の人権擁護と人権思想の普及活動に尽力されてきました。



佐藤貞一さん



田代昌平さん

仙北市西木土地改良区 土地改良功績団体表彰「銀章」に輝く

3月16日、仙北市西木土地改良区が秋田県土地改良事業団体連合会(県土連)の総会で、「銀章」の団体功績表彰を受章されました。

同改良区は、平成10年3月に県土連より「銅章」を受章、平成11年3月には全国土地改良事業団体連合会より「銅章」を受章されています。

日頃から事業や施設の管理、運営等に積極的で、土地改良事業の推薦や地域農業の発展と地域生活に大きく貢献されている功績が認められたため、今回の受章となりました。



前列左から2人目が西木土地改良区の伊藤理事長



あいさつする斉藤会長

田沢湖調理師庖和会で四條公祭

4月8日、田沢湖調理師庖和会の平成19年度四條公祭が、たざわこ芸術村温泉ゆばぼで開催され、県内の料理人など関係者78人が出席し、料理人としての技と心の向上を誓いました。

この四條公祭は、日本料理の祖神の祭事で料理人には欠かすことのできない由緒ある年1回の行事で、この地域では庖和会だけが行っているものです。

神事に続いて、斉藤忠一会長から「日本料理人の魂そのものを継承していかなければならない。食べ物は至福のひとつをあたえてくれる。さらに技術の研鑽につとめ、至福のひとつをあたえていかなければならない」と、あいさつが述べられました。